

2012年1月12日

メディアコンテンツのメッカ、秋葉原で卒業制作展を開催 「東京工芸大学芸術学部卒業・大学院修了制作展 2012」 ～全学生約 650 名の作品を一堂に展示～

東京工芸大学(学長:若尾真一郎、所在地:東京都中野区/神奈川県厚木市 以下、本学)では、2012年2月17日から19日の3日間、「東京工芸大学芸術学部卒業・大学院修了制作展 2012」を、秋葉原 UDX およびベルサール秋葉原の2会場で開催します。

当卒業制作展では、メディアアーティストの育成という教育理念のもと、2012年3月に卒業する芸術学部生・同大学院生約650名が在学中に身に付けた知識・技術を最大限に発揮して作り上げた作品を一挙に公開いたします。また、本制作展は、卒業生・修了生のアーティストとしてのデビューを支援する機会でもあります。

今回卒業制作展を開催する秋葉原は、ゲームやアニメーションなどメディアコンテンツのメッカであり、デジタルアートやメディアアートとの親和性が高い電子製品の街でもあります。それらの学科構成を持つ本学の卒業制作展を開催するに相応しい場所であり、例年以上の賑わいが予想されます。

本学の卒業制作展の特長は、作品を観賞するだけでなく実際に触って体感するインタラクティブな作品も多く展示されることにあります。是非、この機会に学生生活の集大成である卒業作品に触れてメディアアートを感じてください。



昨年の様子

「東京工芸大学芸術学部卒業・大学院修了制作展 2012」概要

開催日：2012年2月17日(金) 14:00～20:00

2月18日(土) 10:00～20:00

2月19日(日) 10:00～16:00

会場：秋葉原 UDX および ベルサール秋葉原 (2会場)

出展：写真学科・映像学科・デザイン学科(ビジュアルコミュニケーションコース・ヒューマンプロダクトコース)・
メディアアート表現学科・アニメーション学科(アニメーションコース・ゲームコース)・マンガ学科・
大学院芸術学研究科

入場料：無料

URL： <http://www.t-kougei.ac.jp/arts/gra.html>

【本リリースに関するお問い合わせ先】

東京工芸大学 学事部広報課

担当：田川、林

電話：046-242-9600 / FAX：046-242-9638

e-mail: university.pr@office.t-kougei.ac.jp

昨年の様子

写真学科



東京写真大学を前身とする本学は、本城直季、大和田良など新進の写真家を輩出しています。

映像学科



映像作品の制作のほか、3D映像の研究なども行なっています。

デザイン学科



平面系のビジュアルコミュニケーションコースと立体系のヒューマンプロダクトコースの2コースがあります。

メディアアート表現学科



コンピュータやセンサを活用した、反応がある(インタラクティブな)アート作品を制作しています。

アニメーション学科



アニメーションコースとゲームコースがあります。学生作品は各種コンテストで高い評価を得ています。

マンガ学科



昨年度第一期生を送り出したばかりですが、卒業後すぐに商業誌に連載デビューした学生もいます。